

第739回「医療」編集会議議事録

◎日時：平成24年7月13日 14：00-16：00

◎場所：松本楼（日比谷）

◎出席：大島委員長，伊藤幹事，榎本，藤本，池田，野中，庄司，鈴木（義），田中，角田，山口 各委員（敬称略 アルファベット順）
第一資料印刷：安部，金子 事務局（機構本部）：桑原 編集室：石井，菊地

◎審議事項

- 1) 第738回の編集会議議事録を確認し，これを承認した。
- 2) 第66巻8号の発行・印刷状況報告があった。
- 3) 医療第66巻8号の仮綴誌の内容の確認を行い，著者に確認すべき意見が挙げられ，一部訂正を行った。
- 4) 7月12日現在の原稿収集状況の報告があった。原稿の保有数は56編（原著1編，シンポ30編，報告1編，セミナー5編，未分類17編）である。
- 5) 特集4編，論説1編，原著2編，シンポ28編，報告2編，図説シリーズ1編，セミナーカンファレンスシリーズ3編，未分類15編の査読結果の審査を行い，別紙の通り，12編を受理とした。
- 6) 第66巻7号掲載「今月の用語」につき，「POCT」

とし執筆は東京医療センター臨床検査技師の小松検査技師長へ依頼することとした。

- 7) 第66巻9号目次案につき掲載内容の審議を行い，承認された。
- 8) 塩田賞授賞論文の選考につき，候補5編を検討した結果，選考委員会として，上位2編を推薦することが決定した。
- 9) 図説シリーズにつき，次巻も引き続き継続掲載することとした。検討の結果，テーマは「目で見る薬理学」とし，鈴木委員が担当することが決定した。
また次々巻のシリーズの候補として「看護技術」という案が挙げられた。
- 10) 東京医療センターで開催されているカンサーボードをセミナーカンファレンスシリーズとして掲載できるように執筆依頼をしている報告があった。
- 11) 泰地編集委員が6月より他病院勤務となり，編集委員を辞されたことの報告があった。
- 12) 次月編集会議につき，8月は例年通り休会とし，次回は9月14日（金）14：00より開始と決定し，場所は日比谷松本楼において開催することを確認した。

10号掲載予定目次

■ 原 著

ICUでの薬剤師介入が臨床検査値に及ぼす影響について……………関 本 裕 美 ほか

■ 報 告

周囲動脈が癒着した石灰化脳腫瘍に対する
ultrasonic micro-bone curette（超音波骨メス）を用いた摘出法について……………宮 原 宏 輔 ほか
収縮性心膜炎に対しプレドニゾロンが著効した1例……………井 上 寛 子 ほか

■ 総合医学会報告

シンポジウム：院内医療メディエーションの現場から

……………座長 和 田 仁 孝
医療安全管理研修による医療メディエーション導入の試み……………吉 住 秀 之
医学部1年生における共感と医療メディエーション教育の可能性……………中 西 淑 美
患者・医療者間の対立的コミュニケーションの改善を目指した
院内医療メディエーション研修の試み……………齋 藤 泰 紀 ほか
医療メディエーションの看護・管理場面での活用……………高 田 幸 千 子

■ 図 説

脊椎・脊髄疾患シリーズ No. 10
脊柱後弯症……………金 子 慎 二 郎 ほか

■ 会 報

編集余滴，編集会議議事録……………